



常に『次の一手』を考える 企業活動をめざしています

ビル総合管理・メンテナンスの分野で、県内トップ企業のひとつ(株)大高商事。近年は産学官連携による商品開発・販売や、図書館などの指定管理業務など、活躍の場が広がっています。「快適空間を提供するのが、わが社の仕事」という高橋和夫社長に、話をうかがいました。

昭

和40年に設立された(株)大高商事は、現在では従業員1500人、営業エリアも県内だけでなく東北や東京にも広がっています。

高橋社長は「ビルメンテナンス業でスタートした私どもは、現在ではさまざまな業務を手がけていますが、基本はこの理念、信条です。『進化する快適空間を創造するパイオニア』たらんことを、常に意識してい

ます」と言います。

「本業の総合ビルメンテナンス事業を中心に、ビルマネジメントからファシリテイマネジメントへと、幅広い視野からイノベーションを起こして、効果的なビル管理を提案しています」と話す高橋社長。メンテナンスだけではなく、ビルの居住環境全体をサポートする企業に進化しています。

さらに、指定管理者事業(マ

業範囲を拡大しています。

一方でニュービジネスとして、大学との連携・共同研究も以前から積極的に進めており、その中から野菜や果物、花きなどの保鲜システム「快蔵くん」が誕生しました。独自の画期的な技術により開発された、湿度制御低温保存庫です。テレビ東京の「トレンドたまご」で紹介され、栃木の企業の技術力のアピールにも大きな力と

なりました。

また、農産物や花きなどの鮮度維持・カビ等雑菌除去などの機能を持つ「いきいきくん」も好評を博しています。こちらは平成23年のネーミング大賞(ビジネス部門)で8位に入りました。

「現在は第三弾として無菌システム(空気清浄機)の開発を行っています」と笑顔で話す高橋社長。

「こうした商品開発に驚かれる方もいらっしゃいますが、これもまた『快適な空間』の創造の一環です。私どもは今後も、こうした新商品の開発と、創造的な企業活動をめざしていきます。常に『次の一手』を考える企業でありたいと考えています」



宇都宮大学との共同研究の成果のひとつ、鮮度維持機「いきいきくん」



本社屋

理念

進化する快適空間を
創造するパイオニアと
なるために

信条

一、私達は、
常に奉仕の心を忘れない

一、私達は、
時間と物を無駄にしない

一、私達は、
いつでも創意と工夫に努める

Information

株式会社 大高商事
代表取締役 高橋 和夫

設立/昭和40年
住所/
本社:宇都宮市宝木本町1417番地5
☎ 028-665-1911(代)
☎ 028-665-1919
http://www.daikoh.net



株式会社大高商事
代表取締役 高橋和夫氏